

外国の人が高崎で安全に安心して暮らせるように・・・  
 コミュニケーションをお手伝いする  
 ぼごしえんじぎょう  
**母語支援事業**をご紹介します



### 母語支援とは

母語支援とは、日本語を母語としない人たちへの情報提供や生活のサポートをその人たちの母語などを使ってお手伝いするものです。外国人本人、国際交流協会、行政機関、教育機関、医療機関など営利を目的としないところからの依頼により、手続き、学校の個人面談、軽い病気の通院、買い物や話し相手などの生活や国際交流の範囲で、通訳者・翻訳者として支援をします。高度の専門性が必要なものや営利目的のものはしません。

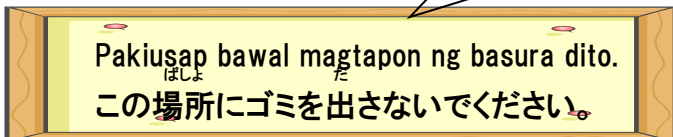
### 利用方法

事務局にある母語支援者派遣依頼書に必要事項を記入して申し込みます。事務局が支援の内容を審査して支援者を紹介するかを判断します。無料です。

### 今まで受けた依頼

- ・眼科の受診
- ・本協会の事業「外国人のための勉強 & 交流会」
- ・幼稚園の先生との面談
- ・パソコンの操作の説明
- ・貼紙の作成(下)

タガログ語（フィリピンの言葉）と日本語で貼紙を作成



### 母語支援者の登録状況(総勢48人)

対応言語: 英語…34人、中国語…10人、ハングル語…3人、スペイン語…3人、タガログ語…1人、ポルトガル語…1人、ウルドゥ語ほか…1人

### あなたも母語支援者として活動しませんか？

#### 登録方法

事務局で母語支援者申込書に必要事項を記入して申し込みます。(条件)①活動の趣旨を理解している人②日本語と外国語で、読み書き・日常会話ができ、支援内容にあった通訳・翻訳ができる人③高崎市国際交流協会の会員(年会費2000円)で、18歳以上の人④支援力を向上させるための研修に参加できる人④メールで連絡がとれる人

### タガログ語・タイ語・ポルトガル語ができる人は大歓迎！

現在、高崎市に外国人登録している人の上位5か国の人口は下の表のとおりです。中国語、タガログ語、ハングル語、ポルトガル語、タイ語での支援が充実すると80%以上の人のコミュニケーションサポートをカバーできます。勿論、インドネシア語やベトナム語などの言葉ができる人も大歓迎です。

### コミュニケーション支援の重要性

在住する外国人の方々が安全を確保し、安心して地域で暮らすためには、的確な情報を得て、行動できることが重要となります。そのためには、母語もしくはより理解できる日本語以外の言語での情報提供や支援があることは大きな助けとなります。また、日本語が分からないために情報が得られないことや日本人と交流ができないことから生じる社会からの孤立感を取り除くこともでき、犯罪等の防止にもつながるでしょう。母語での支援を必要としている人と、母語で支援できる人を結ぶこの仕組みにより、外国人生活者の不安が少しでも取り除かれることが期待されています。

高崎市の外国人登録人口(2009年12月31日現在)

1. 中国	1, 612人	母語支援者の登録や利用について、詳しいことは事務局に聞いてください。
2. フィリピン	728人	
3. 韓国・朝鮮	669人	
4. ブラジル	376人	
5. タイ	187人	
その他	773人	インドネシア(105) ベトナム(96) パル(85)
合計	4, 345人	

#### 問い合わせ先

高崎市国際交流協会

〒370-8501高崎市高松町

35-1高崎市役所2階

TEL 027-321-1201

FAX 027-330-1819

E-mail

intl@city.takasaki.gunma.jp